



千寿前の墓



5月臨時会

議長に元場千博氏

副議長に鈴木正孝氏を選出

合併後、磐田市初の5月臨時会は、5月17日から5月26日までの10日間の会期で開催し、正副議長の選挙、常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任、組合議会議員の選挙等を行い、議長には元場千博氏、副議長には鈴木正孝氏を選出しました。

そのほか、議員発議の4件、市長提出の43議案についても慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決・承認・同意しました。

就任のごあいさつ

本市の発展向上のため全力を挙げて邁進

磐田市議会議長 元場千博



無所属
西島459

議長

元場千博 63歳



無所属
豊田730

副議長

鈴木正孝 52歳

監査委員

桑原 全太郎 69歳

新市議会といたしましても、17万5千人市民の期待と要望にこたえるため、少子高齢化、住民福祉、生活基盤の構築など重要な諸課題に対し、積極的に取り組む所存であります。また、議会の使命役割を踏まえ、全34人の議員の融和と協調を図りながら、公正公平な運営に努める決意であります。今後とも皆様の御指導、御支援をよろしくお願いし、就任のごあいさつとさせていただきます。

総務委員会

所管事項は、総務部、企画財政部、消防本部、出納室、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び公平委員会の所管に属する事項等。

委員
根津康広
49歳
日本共産党
笠梅167 1

副委員長
藤森康行
58歳
無所属
下神増331

委員長
馬淵源一
61歳
無所属
岩井1738 2

委員
加藤治吉
54歳
無所属
豊浜中野750 1

委員
小野泰弘
51歳
公明党
大泉町14 5

委員
鈴木正孝
52歳
無所属
豊田730

委員
高安和雄
67歳
無所属
中平松525 1

委員
佐々木信仁
57歳
無所属
城之崎一丁目2325 7

委員
鈴木昭二
56歳
無所属
新開272 1

民生病院委員会

所管事項は、健康福祉部及び市立総合病院の所管に属する事項。

委員
川崎和子
45歳
無所属
富丘288 4

副委員長
山際今子
62歳
公明党
上新屋68 2

委員長
早川勝次
53歳
無所属
駒場3765

委員
八木啓仁
57歳
無所属
白拍子431 12

委員
河島直明
56歳
無所属
藤上原443

委員
稲垣あや子
50歳
日本共産党
掛塚351 2

委員
元場千博
63歳
無所属
西島459

委員
小木秀市
63歳
無所属
家田425 7

委員
川村孝好
57歳
無所属
池田986 2

文教産業委員会

所管事項は、生活文化部、産業振興部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項。

委員 宮澤博行 30歳	無所属 見付3831 6	副委員長 大庭隆一 62歳	無所属 掛塚1156	委員 玉田文江 55歳	無所属 上岡田994 12
委員 高梨俊弘 50歳	日本共産党 国府台648 1	委員 鈴木喜文 48歳	公明党 中泉3012 10	委員 寺井信男 66歳	無所属 福田2105 2 1
委員 寺井信男 66歳	無所属 福田2105 2 1	委員 増田暢之 60歳	無所属 気子島1052	委員 鈴木晴久 55歳	無所属 中泉2016 10

建設環境委員会

所管事項は、生活環境部及び建設部の所管に属する事項。

委員 野崎正藏 41歳	無所属 長森65	副委員長 山田安邦 61歳	無所属 草崎654 5	委員 寺田仁一 57歳	無所属 福田5489 19
委員 田之上康成 55歳	無所属 見付1729 45	委員 渡部修 54歳	無所属 西島367 16	委員 桑原全太郎 69歳	無所属 中泉525 1
委員 桑原全太郎 69歳	無所属 中泉525 1	委員 石野泉 58歳	無所属 新貝2123	委員 岡實 57歳	無所属 豊岡6153 4

議会運営委員会委員

委員長 副委員長

河島直明 高安和雄
野崎正藏 根津康広
小野泰弘 加藤治吉
玉田文江 寺田仁一
藤森康行 山田安邦

組合議会議員

中遠広域事務組合議会

根津康広 小野泰弘
鈴木晴久 田之上康成
山田安邦 元場千博
高安和雄

養護老人ホームとよおか管理
組合議会
鈴木昭二 元場千博
太田川原野谷川治水水防組合
議会

高梨俊弘 石野 泉
馬淵源一 寺井信男
中東遠看護専門学校組合議会
渡部 修 佐々木信仁
元場千博

浅羽地域湛水防除施設組合議会
加藤治吉 玉田文江

各種役員・委員

事務局が磐田市及び
静岡県の委員会等
静岡岡島の委員会等

磐田市土地開発公社理事

渡部 修 山田安邦

磐田市土地開発公社監事

桑原全太郎

磐田市立図書館協議会委員

鈴木喜文

磐田市立小・中学校通学区
審議会委員

渡部 修 鈴木晴久

磐田市旧見付学校協議会委員

宮澤博行

磐田市青少年問題協議会委員

川崎和子 増田暢之

磐田市民俗文化会館等運営委員
会委員

田之上康成 佐々木信仁

磐田市特別業務地区建築審議
会委員

河島直明

磐田市農業振興地域整備促進
協議会委員

河島直明 馬淵源一

磐田市地区計画審議会委員

鈴木昭二 小木秀市

磐田市生涯学習推進協議会委員

山際今子 小木秀市

磐田市廃棄物減量化等推進審
議会委員

岡 實

磐田市交通災害共済審査委員
会委員

宮澤博行 山際今子

公務災害補償等認定委員会委員

早川勝次

磐田市社会教育委員

稲垣あや子

社会福祉法人磐田市社会福祉
協議会評議員

川村孝好

磐田市旅館建築審査委員会委員

寺田仁一

磐田市立学校給食センター運
営委員会委員

高梨俊弘 大庭隆一

磐田市都市計画審議会委員

野崎正藏 根津康広

小野泰弘 加藤治吉

河島直明 藤森康行

石野 泉

磐田市民生委員推薦会委員

川崎和子 稲垣あや子

財団法人磐田市振興公社評議
員会評議員

馬淵源一

磐田市都市計画事業磐田駅北土地
区画整理審議会委員

鈴木晴久

財団法人静岡岡県下水道公社評
議員会評議員

寺田仁一

磐田市水田農業推進協議会委員

玉田文江 八木啓仁

ふれあい福田漁港建設促進協
議会委員

元場千博 寺井信男

磐田市林業振興協議会委員

宮澤博行 小木秀市

竜洋町史編さん委員会委員

岡 實

磐田市国民宿舎運営委員会委員

小野泰弘 加藤治吉

寺井信男

磐田市第二東名自動車道建設
対策協議会委員

鈴木昭二 川村孝好

磐田市豊岡地区二雲済川改修
促進協議会委員

鈴木昭二 藤森康行

鈴木昭二 藤森康行

小本秀市

磐田市豊岡地区主要地方道浜北
袋井線整備促進協議会委員

鈴木昭二 藤森康行

鈴木昭二 藤森康行

小本秀市

磐田市豊岡地区第二東名建設
対策協議会委員

鈴木昭二 藤森康行

鈴木昭二 藤森康行

小本秀市

磐田市豊岡地区天竜川治水整備
促進連絡会委員

鈴木昭二 藤森康行

鈴木昭二 藤森康行

小本秀市

磐田市表彰審査委員会委員

元場千博 鈴木正孝

磐田市市民賞審査委員会委員

元場千博 鈴木正孝

磐田市緑化推進委員会委員

寺田仁一

静岡産業大学参与会委員

元場千博 鈴木正孝

玉田文江

会派名簿

(平成17年5月13日現在)
(代表者)

五和会

桑原全太郎 宮澤博行

野崎正藏 鈴木正孝

早川勝次 鈴木晴久

河島直明 鈴木昭二

寺田仁一 川村孝好

岡 實 佐々木信仁

藤森康行 石野 泉

増田暢之 馬淵源一

山田安邦 大庭隆一

小本秀市 元場千博

高安和雄

開誠会

渡部 修 加藤治吉

田之上康成 八木啓仁

寺井信男

日本共産党磐田市議団

高梨俊弘 根津康広

稲垣あや子

公明党磐田

小野泰弘 鈴木喜文

山際今子

未来

玉田文江 川崎和子



議案の審議

一般会計ほか15件の暫定予算を承認

当局説明要旨

新市の設置に伴い、4月から本予算成立見込みの6月末までの3カ月間に必要な経費を計上したもので、規模は一般会計が142億8,761万円、特別会計が12会計で112億3,286万円、公営企業会計が3会計で38億1,071万円で、総額は293億3,119万円です。

一般会計の質疑では、市民税・固定資産税の滞納累計額、地方交付税の推移、財政調整基金の現在の状況、さらに、今後の友好都市関係の考え方、支所関係経費や消防水利施設整備、介護予防・生きがい活動事業等の内容、ごみ処理施設建設事業の予定等をいただきました。

賛成30(公・無)、反対3(共)により承認。

討論

サービスの低下と

新たな負担を強いる予算

反対(共産) 一般会計予算を

場合、やむを得ないものと思う。放課後児童クラブ利用料は、基本的には受益者負担が必要と考え。暫定予算は、本予算成立までの間の最小限度の経費の計上であり、つなぎ予算として適切であると認める。

国保会計では、被保険者の負担増に著しい変動が生じないよう一般会計からの繰り入れや基金の活用等により、旧5市町村の平均税額に近づけるよう調整されたものである。

248件の条例制定も承認

当局説明要旨

新市の設置に伴い、17年4月1日に即日施行が必要な条例248件について、市長職務執行者が専決処分したものです。

本会議では、監査委員が2名から3名にふえた理由、個人情報保護条例に関係し、個人情報法の制限面について従来との相違点や実施機関の責務、また、放課後児童クラブの利用料負担について旧5市町村との比較や免除等の考え方、さらに、国保税について旧5市町村と比較した平均値上げ額、そのほか、附属機関としての委員会・審議会の性格や設置根拠、各種委員の報酬規定のあり方等の質疑がありました。

賛成30(公・無)、反対3(共)により承認。

討論

暮らしを直撃する内容利用者負担も増大

反対(共産) 合併協議会や事務レベルの調整すべてに結構というわけにはいかない。

税制改正による公的年金等控除の縮小などは、高齢者の負担増につながるものであり、定率減税の半減は住民税納税者すべてに影響がある。このように暮らしを直撃する内容の市税条例となっている。

国保税条例におけるモデルケース試算では、旧5市町村のうち大多数が増税となっている。滞納累計額は12億5千万円とのことであり、増税となれば、ますます滞納世帯がふえ、短期被保険者証や資格証明書の交付もふ



えかねない。

保育園保育料徴収条例や放課後児童クラブ条例についても、利用者負担の増大を含む内容であり、賛成できない。

以上の点により、反対する。

税制改正を受けた市税条例利用者の応分負担も理解

賛成(公明) 税制改正が反映された市税条例は、少子高齢社会にあつて、高齢者一律の優遇制度を見直し、年金制度を支えている現役世代と受給者との税負担のバランス確保のため、課税見直しをするもので、定率減税の縮減は、安定した財源確保のためのものである。これら税制改正を受けた内容である。

国保税条例については、保険給付の規模に見合った額を基本に算定し、ふえ続ける医療費に対応できるように、必要な税率が設定されている。

保育料は国の基準より三十四、五%低く、少子化対策の中で配慮された内容と考える。

放課後児童クラブ利用料は、県内の他自治体の状況や利用者の応分負担の観点から理解する。これらの観点から賛成する。



審議結果一覧表

全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 市議会会議規則の制定
- (2) 市議会委員会条例の制定
- (3) 市議会議務局設置条例の制定
- (4) 市長の専決処分事項の指定
- (5) 専決処分(市指定金融機関の指定)
- (6) 専決処分(磐田市外1組合公平委員会の共同設置)
- (7) 専決処分(磐田市と袋井市との間の湛水防除事業の事務委託)
- (8) 専決処分(火葬に関する事務並びに火葬場の設置及び管理に関する事務の委託)
- (9) 専決処分(浜松市ほか15市町村と磐田市との間の証明書等の交付等の事務委託)
- (10) 専決処分(区域外における公の施設の利用に関する協議)
- (11) 専決処分(指定管理者の指定)
- (12) 助役選任の同意
- (13) 収入役選任の同意
- (14)
 - ↳ 教育委員会委員任命の同意
- (18)
- (19)
 - ↳ 磐田市外1組合公平委員会委員選任の同意
- (21)
- (22)
 - ↳ 固定資産評価審査委員会委員選任の同意
- (24)
- (25)
 - ↳ 監査委員選任の同意
- (27)
- (28)
 - ↳ 広瀬財産区管理委員選任の同意
- (30)
- (31)
 - ↳ 岩室財産区管理委員選任の同意
- (35)
- (36)
 - ↳ 虫生財産区管理委員選任の同意
- (40)
- (41)
 - ↳ 万瀬財産区管理委員選任の同意
- (45)
- (46) 人権擁護委員の候補者推薦の意見
- (47) 磐田市選挙管理委員及び補充員の選挙

賛成多数により承認された議案

- (1) 専決処分(17年度一般会計暫定予算ほか15件の暫定予算)
 - (2) 専決処分(市の事務所の位置を定める条例ほか247件の条例の制定)
- これら賛成多数により承認された議案は、すべて討論が行われました。
 表決結果は次のとおりです。
 (1)(2)の議案……賛成30(公・無)、反対3(共)

そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 市議会議長の選挙
- (2) 市議会副議長の選挙
- (3) 市議会常任委員会委員の選任
- (4) 市議会運営委員会委員の選任
- (5) 中遠広域事務組合議会議員の選挙
- (6) 養護老人ホームとよおか管理組合議会議員の選挙
- (7) 太田川原野谷川治水水防組合議会議員の選挙
- (8) 中東遠看護専門学校組合議会議員の選挙
- (9) 浅羽地域湛水防除施設組合議会議員の選挙
- (10) 市議会議員の派遣
- (11) 閉会中の継続調査



磐田市収入役

白井 顯(63歳)
 上大之郷379 3

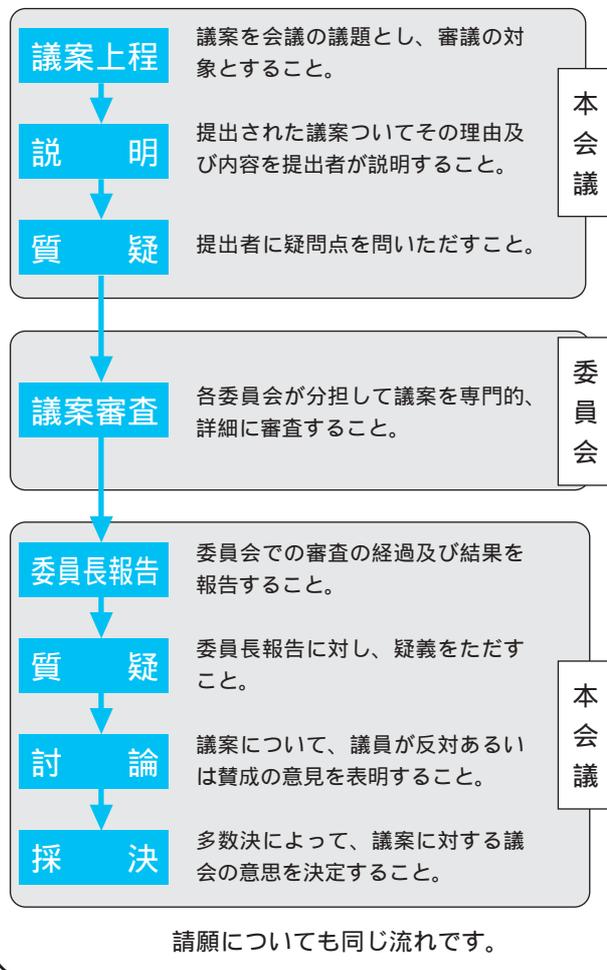


磐田市助役

鶴田 春男(53歳)
 新開223



議案採決までの流れ



議会だより第1号から私どもが編集を担当することになりました。見やすく、親しみやすい紙面を目指して努力します。

委員長 岡 實
 副委員長 稲垣あや子
 委員 川崎 和子
 委員 八木 啓仁
 委員 増田 暢之
 委員 山際 今子
 委員 小 秀市

議会報編集委員